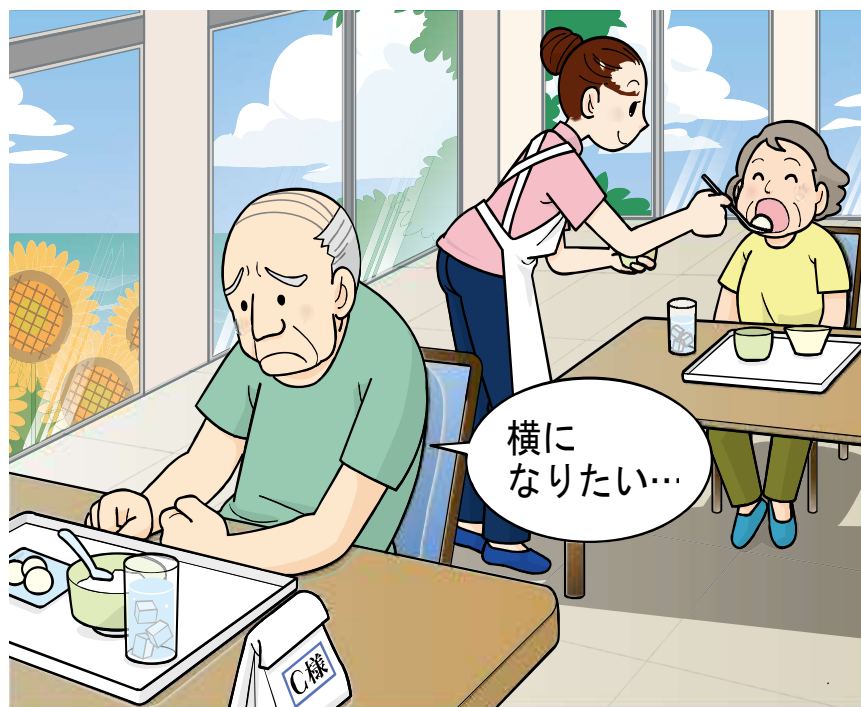


気づきのシート⑬ 服薬介助

次の状況から、どんなことに気づきますか？

どんなことが起こりそうか？想像してみましょう。
介護職として留意すべきこと、対処すべきはどんなことでしょうか？

与薬介助場面の留意点を考えよう



B介護士がAさんの食事介助を終わりました。これから食後薬の服薬介助になりますが、そこでB介護士は他の利用者の対応があり、あなたと交代することになりました。夕食後薬はAさんの食卓に置いてあり、錠剤が2錠、粉末が1包です。一包化はされていません。

- ☞ Aさんは移動の際は車椅子ですが、食事時は椅子に座っています。
- ☞ Aさんの食卓には氷水が十分な量入ったコップがあります。
- ☞ Aさんは「横になりたい」とおっしゃっています。

気づきの回答例

- 摂取量や表情, セリフからAさんの状態を確認し, 対応する
- 薬袋の取り違えが起きないように, 氏名を確認する
- 服薬する場合は特に座位を整える
- 水分は冷えすぎたものより常温もしくはぬるま湯が望ましい
- 嚥下状態と水分が適切か確認する
- このまま服薬した場合, すぐ臥位にならないよう留意する

他にも留意すべき点がないか？

皆さんの日常業務を振り返って話し合ってみましょう。

教材作成

東北文化学園大学 非常勤講師

軍司 大輔